

# ほんなもんぼ体験学校 第5回(芋のつる返し、ナス・オクラ・枝豆の収穫)報告

日時 10月15日(日)9:30～  
場所 巨勢町大字修理田  
天気 晴れ



**参加者の皆さま** 芋のつる返し、ナス・オクラ・枝豆の収穫お疲れ様でした。

芋のつる返しは3回目ということもあり、皆さん手慣れた手つきで力強く返しができていました！

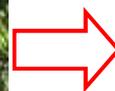
また、オクラの花びらはオクラと同じような味・食感ということには驚かされましたね。

農薬、除草剤を使わない有機農業は、通常の農業に比べて労力と時間がかかります。ですが、手がかかった分だけ収穫の喜びは大きいですし、何より安心して頂くことができます。これまでの作業を通して、参加者の皆様が、有機農業について少しでも考えていただけたら嬉しく思います。

次回がいよいよ最後の体験学校。収穫祭として、さつま芋・里芋の収穫および新米おにぎりや豚汁のふるまいを行いますので、ぜひともご参加ください！

## 大豆と枝豆って一緒なの？

枝豆は、大豆の未成熟な豆のことを指し、完熟すると「大豆」になります。つまり大豆が未熟な緑色の状態のときに刈り取ったものが枝豆です。ちなみに、大豆は豆類に、枝豆は野菜類に分類されます。



枝つきのまま茹でたことから、枝豆という呼び名の由来になったようです。

大豆の収穫時期。佐賀では良く見かける風景。それもそのはず。佐賀県は、大豆の生産量は11,100トで全国第4位(令和2年)なのです。

## 枝豆について

1本の主茎(しゅけい)から100個ちかくの実を収穫することができる枝豆ですが、花が咲くとそのほとんどが実になる稲に比べ、枝豆は7～8割の花が落ちて、2～3割ほどしか実になりません。

ひとつの葉のつけ根にふさが付き、ふさ1つに花が3～4つ付きます。

花の子房(しぼう)が莢(さや)に、胚珠(はいしゅ)が実に生長します。



次回のほんなもんぼ体験学校は、**11月12日(日)9:00～**の予定です。  
さつま芋・里芋の収穫のほかにも、『新米おにぎり・豚汁』のふるまいもあります。  
詳細は別紙をご確認ください。

佐賀市 農業振興課 地産地消推進係 担当:木島、原田  
TEL:40-7116 FAX:40-7391  
メール:[nogyoshinko@city.saga.lg.jp](mailto:nogyoshinko@city.saga.lg.jp)

